

玉川福祉作業所
 〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-7-2
 TEL.03-3707-0498 FAX.03-3707-7589
 玉川福祉作業所 等々力分場
 〒158-0082 東京都世田谷区等々力2-13-4
 TEL.03-5707-1330 FAX.5707-1332
 【事業主体】社会福祉法人大三島育徳会



自分が選んで自分で決める
 私らしい生活づくり
 ホームページもご覧ください
<http://www.oomishima.jp/tamagawa/>

編集後記：
 馬の土鈴を一生懸命作っていた1年前がついこの間のような気がしています。1年なんてあっという間ですね。来年は末年。作業所では可愛い羊の土鈴が次々と出来上がっています。限定300個！一家に1つ、福を呼ぶ玉福の土鈴はいかがでしょうか？ M

主な行事予定 (12月~3月)

12月7日(日)	区民ふれあいフェスタ (区役所)
12月15(月)・16日(火)	ポロ市販売
12月17日(水)	「はっぴいハンドメイドの日」(キャロットタワー販売会)
12月29日(月)~1月2日(金)	年末年始休暇
1月7日(水)	新年会(餅つき)
3月1日(日)	施設公開
3月2日(月)	振替休日
3月9日(月)	保護者連絡会
3月13日(金)	玉川支援ねっと春の交流会
3月30日(月)	仕事納め会
3月31(金)	利用者休業日



羊は同じ行動を取って大勢で暮らすから、家族の安泰を示しいつまでも平和に暮らす事を意味しています。

Challenge!! 就労

就労移行グループ実践報告

就労移行支援担当

地域実習・アルバイト

保育園実習
 地域の保育園で5月・6月・10月・11月(各週1回)実習を行いました。
 作業所から実習先まで徒歩8分、保育園生が利用する布おむつをたたむ作業です。
 作業所とは違う環境の中、実習目標に向かって頑張りました。

地域アルバイト
 地域のクリニックで8月・9月・10月実習を行い11月からアルバイトとしてスタートしています。
 作業所からアルバイト先まで徒歩5分、診察室にあるソコ洗いをしています。
 作業所のお仕事と併用しながらアルバイトに取り組んでいます。



お知らせ

相談支援をフォルテで希望している皆さん(現在25名)には、順次契約・面談・サービス等利用計画作成を行います。調整にお時間をいただいておりますが、よろしくお願いいたします。



広報 たまがわ

発行元：世田谷区立玉川福祉作業所



世田谷区立障害者施設の指定管理者 決定!

施設長 比留間 孝子

施設の一大イベント玉福まつりが開催されました。例年どおり、利用者実行委員会と職員実行委員会協賛で企画立案し、日頃お世話になっている地域・関係機関との交流の場として、たくさんの方々に来場いただき楽しい時間が持てました。ご協力に感謝致します。

さて今年度世田谷区は、5年毎に実施される障害者施設指定管理者である10事業所13施設について、世田谷区立障害者福祉施設条例に基づき、平成27年4月1日~平成32年3月31日の間の指定管理者候補者選定を実施した。

選定経緯は、障害者福祉施設の効果的な事業運営を、利用者・家族と信頼関係を構築しながら継続的かつ安定的に支援を行う必要から、現在の指定管理者である各法人から提出された事業計画書、法人決算書及び関係書類の審査ならびに財務審査及びヒアリングを実施し、選定委員会において総合的な評価を行い選定される。

書類審査は、法人概要はじめこの間の事業実績及び自己評価、事業運営に関する考え方、事業内容、家族や地域との連携、危機管理、個人情報保護、権利擁護、苦情解決、職員配置・人材育成、運営管理の効率化の提案、独自の提案の12項目を評価。その他、財務内容について審査した上で、最終的に、選定委員会の石渡和美(東洋英和女学院大学教授)委員長以下7名の委員によるヒアリングを経て、施設の適格性を総合的に評価された。

それらの結果は、第三回区議会定例会にて次期指定管理者を決定され、法人並びに世田谷区HPにて公表された。当法人は玉川福祉作業所ならびに等々力分場の指定管理者として上位の評価をしていただき、一層心を引き締めて、地域と共に利用者主体の支援を展開していきたいと決意した。

秋の販売会報告

秋はイベントシーズン。10月4日の「玉福まつり」をかきわきりに、11月3日の「喜多見地区祭」、11月6日「いきいき世田谷販売会」、11月14日「玉川法人会販売会」、11月16日「せたがや介護の日記念事業」と沢山の催しに参加しました。たまピカクロス・はた織り・青森物産品や、缶バッチづくりのワークショップを行い、たくさんのお客様に来ていただきました。12月も「ふれあいフェスタ」「ポロ市」と出店します。是非お越しください。



主な記事:

世田谷区立障害者施設の指定管理者決定	1
秋の販売会報告	1
玉福まつり報告	2
本園だより	3
分場だより	3
行事予定	4
Challenge 就労	4
フォルテお知らせ	4



今年の実行委員



玉福まつり



毎年大好評
せんべい汁

第二十二回玉福まつりが十月四日(土)に開催されました。今年度は自分たちの大好きな人達にまつりに来てもらって、笑顔で過ごして欲しいという願いをこめて、「集まれ!笑顔と笑顔が出会う場所」というテーマで行いました。

当日は台風十八号の影響が心配されましたが、天候にも恵まれて地域の交流の場として、区内施設や世田谷セレ部、地域商店が参加し、イベントでは腹話術とマジックショー、フラダンスと大盛会のうちにおまつりを終えることが出来ました。ご利用者等の笑顔が一杯見られました。ご来場くださった皆さん、ボランティアでお手伝いいただいた皆さん、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

(実行委員長 経塚)



たまちゃんバーガー



マジックショー
「ジュリーさまだ」



フラダンスショー
「フラダンススタジオ
マカラプア」



お疲れ様会で
売上の発表です



腹話術
「あいマイ」



本園だより

11月26日(水) 目的別外出に行ってきました

年に2回、今年で3年目になる目的別外出では、3箇所の候補地の中から自分の行きたい場所を選び、集まったメンバーで計画を立て行動します。今回の目的別チームは「すみだ水族館」チーム・「カップヌードルミュージアム」チーム・「二子玉川でゆったり&ショッピング」チームです。目的別外出の回数を重ねるにつれ、やりたいこと、みたいこと、行きたいところが段々と選べるようになり、自分の体力やお小遣いと相談して計画が立てられるようになりました。当日は冷たい小雨の降る日でしたが気持ちはウキウキ、ホットな一日になりました。



カップヌードル
ミュージアム
でチキンラー
メン作り



二子玉川ライズでショッピング



すみだ水族館

分場だより

<鉛筆工業に行ってきました!!>

「工場見学に行こう!」と利用者の皆さんから希望が上がり、11月19日(水)東京スカイツリー近くの「東京ペンシルラボ」という鉛筆工場に出かけました。鉛筆の歴史「日本で初めて鉛筆を使った人は?(答えは最後)」や、社長さんの楽しいお話を聞きながら工場を見学。見学の後は鉛筆を作るときに出る木くずをリサイクルした木製粘土でストラップを作りました。時間を忘れてしまうほどみなさん夢中になって、素敵なお土産ができました。昼食はそれぞれメニューを選択してソラマチでおなかを満たしました。東京スカイツリーを眺め散歩してお土産も買いました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、「今日はぜんぶ楽しかった!」という声や電車で揺られ、うとうとしながら帰路につきました。(答え:徳川家康)



社長さんと一緒に
集合写真



人気のお店は順番待ち



昼食「宙寅屋」



乾くと木になるストラップづくり



東京スカイツリー